

11/5

first day

タイムスケジュール

| | |
|----------------------------|------------------------------------|
| 13:45~14:00 (受付開始13:20) | オープニング |
| 14:00~15:30 | 記念講演『『あらしのよるに』を書き始めたころ』きむらゆういち |
| 15:45~16:45 | トークイベント「児童文学の可能性」 いたうみく・村上しいこ・高橋秀雄 |
| 18:00~20:00 | 交流会 |

全体会 定員250名 参加費1000円 *高校生以下は無料 (司会 開 隆人)

オープニング

記念講演

きむらゆういちさんに、代表作『あらしのよるに』の朗読をお願いしました。どんな世界が広がるか、ご期待ください。また、書き始めたころのことや本づくりへの思いなどを織り交せて、お話いただきます。

トークイベント

「児童文学の可能性」を演題に、作家のいたうみくさんと村上しいこさんに熱い思いを語っていただきます。お二人をつなぐのは、高橋秀雄さんです。

いたうみく……神奈川県出身。『糸子の体重計』で日本児童文学者協会新人賞、『羊の告解』でうつのみや子ども賞、『湖と新』で第58回野間児童文芸賞、『明日の幸福』で第10回河合隼雄賞受賞。作品に『かあちゃん取扱説明書』『カーネーション』『車夫』シリーズなど。

村上 しいこ……三重県出身。『かめきちのおまかせ自由研究』で、第37回日本児童文学者協会新人賞、『うたうとはちいさないのちひろいあげ』で第57回野間児童文芸賞を受賞。また『みんなのためいき図鑑』が2022年度青少年読書感想文コンクール課題図書に選定された。

高橋 秀雄……宇都宮市在住。『やぶ坂に吹く風』で第49回日本児童文学者協会賞を受賞。『地をほう風のように』は2012年青少年読書感想文コンクール課題図書。日本児童文学者協会監事。うつのみや童話の会前代表。

* うつのみや童話の会賞 表彰式 *子どもゆめ基金助成対象外活動
うつのみや童話の会は、創立40周年を記念し広く作品を公募いたします。
詳細は下記をご参照ください。

交流会 サンフォルテ (宇都宮市文化会館 2F) 参加費3000円 (希望者のみ) *子どもゆめ基金助成対象外活動

うつのみや童話の会賞 創作短編募集

栃木という土地に生きるということ、そこから未来へ一歩踏み出すとは。

宇都宮市で活動する児童文学同人誌「ふらここ」はその年度で自身の最高傑作を載せる冊子として毎年発行してきました。創立40周年記念号を発行するにあたり、作品を募集します。

【募集内容】「友だち」と「栃木ゆかりのこと、もの(場所、食べ物等)」の二つを絡めた児童文学創作物語

【応募資格】栃木県在住、もしくは栃木県内に通勤、通学している方。家族、親戚が栃木県内に在住の方

【応募方法】本文 400字詰原稿用紙10枚 (あるいは、A4用紙 40字×30行で5枚以内)表紙 タイトル・ペンネーム・名前(本名)(ふりがな)・年齢・電話番号・住所を明記のこと。(※応募作品の返却はしません)

【応募締切】2022年7月31日 必着 郵送に限る

【発表】児童文学in宇都宮セミナー・表彰式(2022年11月5日・文化会館)

【送り先】〒321-0963 栃木県宇都宮市南大通り2丁目6-6宇都宮市立築瀬小学校内 児童文学セミナーin宇都宮実行委員会事務局

【問い合わせ先】宇都宮実行委員会事務局 to-chan23229@key.ocn.ne.jp

11/6

Second day

分科会 午前の部 10:00~12:00(受付開始9:30) 宇都宮市文化会館会議室3F・4F *高校生以下は無料

◆ **子ども時代と創作の始まり** (最上一平・村上しいこ) 定員50名
*作家になったのはなぜ? 書くきっかけは? 最上一平さんと村上しいこさんの対談を通して、書くことの楽しさ、読むことのコビについて一緒に考えていきましょう。

◆ **創作のためのワークショップ** (いたうみく・せいのあつこ) 定員30名
*いたうみくさんと、せいのあつこさんの実作講座です。事前に作品(先着7名・1人1作品・400字詰め原稿用紙換算20枚以内)を送って、具体的なアドバイスをもらいましょう。9月30日までに申し込みください。後日参加人数をお知らせしますので、お知らせする期限までに参加人数分のコピーを日本児童文学者協会にお送りください。作品は事前に参加者にお送りします。作品無しでも参加OK。

◆ **少年詩：詩を味わい 楽しみ 語ってみよう** (石津ちひろ・いたうみく・野原にじうお) 定員15名
*講師のみなさんと一緒に少年詩の世界を楽しんでみませんか!? 詩の作品を募集します。(先着5名・1人1作品・本文60行以内の少年詩)ワークショップの中で読み合う可能性があります。希望者は9月30日までに申し込みください。後日参加人数をお知らせしますので、お知らせする期限までに参加人数分のコピーを日本児童文学者協会にお送りください。作品は当日、参加者にお配りします。詩を書いたことがない方も、一緒に楽しんでみましょう!

分科会 午後の部 13:30~15:00(受付開始13:00) 宇都宮市文化会館会議室3F・4F *高校生以下は無料

◆ **一行詩：詩であそぼう わらおう つくっちゃおう**
(村上しいこ・石津ちひろ・いたうみく・野原にじうお) 定員15名
*たのしい!おもしろい! たった一行の詩の世界! 講師のみなさんといっしょに一行詩を作ってみませんか?
心の中の言えない気持ち、小さな詩にしてみませんか?

◆ **着想から本ができるまで** (最上一平・高橋秀雄) 定員30名
*どうすれば本になるの? 絵本をつくるヒントって? そんな疑問に最上一平さんと高橋秀雄さんが具体的にお答えします。

◆ **読書感想文と感想画の書き手たち** (いたうみく・せいのあつこ) 定員50名
*全国青少年読書感想文&感想画コンクールの課題図書の作者のいたうみくさんと、せいのあつこさんに本音トークをしてもらいましょう。

公開イベント紹介 宇都宮市立中央図書館 3F集会室 午前、午後定員各50名 *参加無料

イベント①

999ひきのきょうだいをつくろう a. 10:00~12:00 b. 13:30~15:00

*絵本作家でもちや研究家の木村研さんによる楽しいワークショップです。大型絵本『999ひきのきょうだいのおひっこし』の読み聞かせのあと、その場で遊べるおもちゃを作ります。材料や道具は用意がありません。作ったおもちゃは持ち帰れます。

イベント②

ちぎってはってカラフル動物 13:30~15:00

*童画家のやないふみえさんのコラージュによる絵画のワークショップです。作品は持ち帰りOKです。

イベント③

きぶなを作ろう 午前10:00~12:00 午後13:30~15:00

*宇都宮に伝わる「黄ぶな」の昔話と疫病退散のお守り「きぶな」を折り紙で作ります。
(児童文学セミナーin宇都宮実行委員会)

《講師紹介》

石津ちひろ……詩人・翻訳家。『あしたのあたしはあたらしいあたし』で三越左千夫少年詩賞受賞。愛媛県出身。

いたうみく……詩人。『おひさまのパレット』で三越左千夫少年詩賞受賞。神奈川県出身。

開 隆人……作家。著書に『メン! 出会いの剣』等。うつのみや童話の会代表。栃木県在住。

木村 研……作家・手づくりおもちゃ研究家。「999ひきのきょうだい」シリーズなど。鳥取県出身。

せいのあつこ……作家。デビュー作『ガラスの壁のむこうがわ』が読書感想文コンクール指定図書に選ばれる。大阪府出身。

野原にじうお……詩人。「にぎられた ことば」で創作コンクールつばさ賞 詩・童謡部門優秀賞受賞。栃木県在住。

最上一平……作家。『ぬくい山のきつね』で日本児童文学者協会賞受賞。山形県出身。

やないふみえ……童画家。「百川小学校ミステリー新聞」シリーズをはじめ、書籍等の挿絵も手掛ける。栃木県在住。